

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年12月1日 (2016.12.1)

【公表番号】特表2016-503518(P2016-503518A)

【公表日】平成28年2月4日 (2016.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-008

【出願番号】特願2015-543095(P2015-543095)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/1334 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

G 0 3 B 21/62 (2014.01)

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 F 1/1334

G 0 2 F 1/13 5 0 5

G 0 9 F 9/30 3 9 8

G 0 3 B 21/62

G 0 3 B 21/14 Z

G 0 9 F 9/00 3 3 8

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月14日 (2016.10.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 5 9 】

項目 1 は、第 1 の透明基板に配置される第 1 の透明導電体を含む第 1 のフィルムと、第 2 の透明基板に配置される第 2 の透明導電体を含む第 2 のフィルムと、を含むディスプレイスクリーンであって、第 1 のスペーサービーズを含む第 1 の高分子液晶組成物が、該第 1 のフィルムと該第 2 のフィルムとの間に、かつ該第 1 のフィルム及び該第 2 のフィルムと接触して、配置され、該第 1 の透明導電体及び該第 2 の透明導電体の少なくとも一方は、成形されているか、又は、該第 1 の透明導電体及び該第 2 の透明導電体の少なくとも一方は、パターン形成されている、ディスプレイスクリーンである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 8 3 】

項目 2 5 は、前記ディスプレイスクリーンを成形する工程を更に含む、項目 2 4 に記載のディスプレイスクリーンの構築方法である。

項目 2 6 は、前記高分子液晶組成物は、二色性色素を更に含む、項目 6 に記載のディスプレイスクリーンである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の透明基板に配置される第 1 の透明導電体を含む第 1 のフィルムと、
第 2 の透明基板に配置される第 2 の透明導電体を含む第 2 のフィルムと、
を含むディスプレイスクリーンであって、
第 1 のスペーサービーズを含む第 1 の高分子液晶組成物が、該第 1 のフィルムと該第 2
のフィルムとの間に、かつ該第 1 のフィルム及び該第 2 のフィルムと接触して、配置され

、
該第 1 の透明導電体及び該第 2 の透明導電体の少なくとも一方は、成形されているか、
又は、

該第 1 の透明導電体及び該第 2 の透明導電体の少なくとも一方は、パターン形成されて
いる、ディスプレイスクリーン。

【請求項 2】

ディスプレイシステムであって、

切替可能なディスプレイスクリーン上に、又は切替可能な該ディスプレイスクリーンを
介して、光を投影するための照明デバイスを含み、

該ディスプレイスクリーンは、

第 1 の透明基板に配置される第 1 の透明導電体を含む第 1 のフィルムと、

第 2 の透明基板に配置される第 2 の透明導電体を含む第 2 のフィルムと、

を含み、

第 1 のスペーサービーズを含む第 1 の高分子液晶組成物が、該第 1 のフィルムと該第 2
のフィルムとの間に、かつ該第 1 のフィルム及び該第 2 のフィルムと接触して、配置され
、

該第 1 の透明導電体及び該第 2 の透明導電体の少なくとも一方は、成形されているか、
又は

該第 1 の透明導電体及び該第 2 の透明導電体の少なくとも一方は、パターン形成されて
いる、ディスプレイシステム。

【請求項 3】

ディスプレイスクリーンの構築方法であって、

1 つの縁部を有する透明導電性電極にパターンをエッチングする工程であって、該透明
導電性電極を基板に配置して、パターン形成された透明導電性電極を生産する、工程と、

該パターン形成された透明導電性電極の縁部をパターン形成されていない透明導電性電
極の縁部に付着させる工程と、

該パターン形成された透明導電性電極と該パターン形成されていない透明導電性電極と
の間に、高分子液晶組成物とスペーサービーズを含む、硬化性溶液のビーズを適用する工
程と、

該パターン形成された透明導電性電極を該パターン形成されていない透明導電性電極に
積層し、これによって、該パターン形成された透明導電性電極と該パターン形成されてい
ない透明導電性電極との間に、実質的に均等に該溶液を広げる工程と、

該硬化性溶液を硬化させて、ディスプレイスクリーンを形成する工程と、
を含む、方法。